

HITACHI

Reliable solutions

ZW370

特定特殊自動車少数特例2011年基準適合車



ホイールローダ

- 型式：ZW370-5B
- エンジン最大出力：290 kW (394 PS)
- 運転質量：33,300 - 33,900 kg
- バケット容量：4.8 - 6.2 m³

エコ運転をサポートする、低燃費ホイールローダ

オーナーもオペレータも満足できる経済性と走りの良さ

ZW370 誕生!

低燃費で、思いのままに運転できるホイールローダ。

新型ZWは、そんなマシンを目指しました。

新開発の「アクティブエンジンコントロールシステム」は、

操作状態をシステムが判断し、エコ運転へとエンジン回転をコントロール。

さらに、マシンがギクシャクしないように操作をサポートします。

貴方は、気づくこともなく思いのままの運転を続けられます。

環境への配慮と運転する楽しさを両立した新ZWは、新たな未来へと走り出します。

燃費性・経済性

P4-5

燃料消費量 **18% 低減***

*対従来機ZW370(欧州機)比

操作性・作業性

P6-7

思いのままの運転をサポート

快適性・居住性

P8-9

新マルチモニタシステムと優れた快適性

メンテナンス性・耐久性

P10-11

メンテナンス作業の軽減と確かな耐久性

ZW Empower your Vision.

総合性能の飛躍的な進化を遂げたZWは、皆様の身近な環境を創造し、豊かな未来を拓きます。



※本カタログに掲載している写真は欧州仕様機で、オプションのラジアルタイヤおよびフルフェンダ(マッドフラップ付き)などを装備しています。



特定特殊自動車少数特例
2011年基準適合車

燃料消費量 18%低減を実現!

新開発の「アクティブエンジンコントロールシステム」が、無駄のない理想的な操作をアシスト。シンプル操作で、燃料消費量の低減を実現します。

PICK UP

燃料消費量低減の技術

ホイールローダ発進時の急加速を抑え、可変容量型油圧ポンプによる掘削時のエネルギーロスを減らすなど、ムダを極力省くことで、燃費効率を高めました。

燃料消費量
18%低減*

=

アクティブエンジン
コントロールシステム

+

クイックパワースイッチ (QPS)

ロックアップ機能付きトルクコンバータ

新型トランスミッション

※対従来機ZW370 (欧州機) 比



NEW 低燃費と優れた操作性を実現! 「アクティブエンジンコントロールシステム」

燃料消費量 18% 低減を決定づける技術のひとつ、それが新開発の「アクティブエンジンコントロールシステム」。ホイールローダの各所に備え付けられたセンサによって、機械の動きを瞬時に判断し、エンジン回転数を制御。これにより、無駄のない理想的な操作をアシストし、燃料消費量低減を実現するとともに、スムーズで上質な操作が可能となりました。



NEW シンプル操作の作業モード スタンダード / パワーモード切替え

作業モードは、スタンダードモードとパワーモードの2つに集約しました。



スタンダードモード

継続的なパワーが必要な一般的な掘削作業などに。このモードにすると「アクティブエンジンコントロールシステム」が作動状態となり、燃料消費量低減のサポートをします。

パワーモード

大きなけん引が必要となる急な坂道の走行や、急いで行う作業時などに。



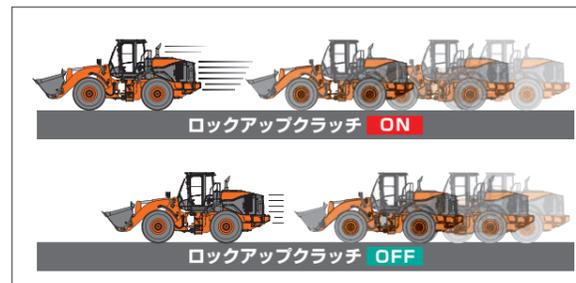
クイックパワースイッチ (QPS)

クイックパワースイッチ (QPS)

作業レバーに備えたクイックパワースイッチを押すと、パワーモードに切り替わります。そして、前後進切替えまたは走行負荷が小さくなるとスタンダードモードに自動で復帰します。普段の作業はスタンダードモードで行い、パワーが必要な時にのみこのスイッチを使うことで、常時パワーモードに比べ大幅な燃料低減効果が得られます。

NEW 走行燃費を向上 「ロックアップ機能付きトルクコンバータ」

エンジンとトランスミッションを直結させ、トルクコンバータによる動力損失を防ぐロックアップクラッチを標準装備しました。ロックアップ機能により、高速走行と燃費向上が可能となりました。



NEW 燃費効率の良い運転をすると点灯 「ECO マーク」インジケータ

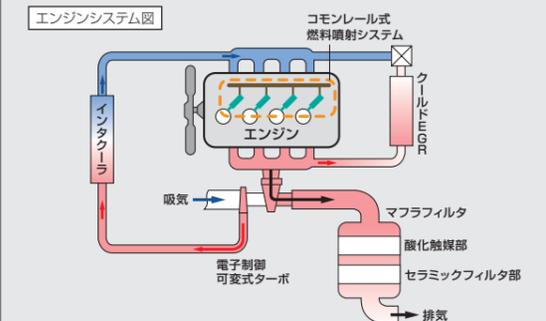
燃費効率の良い運転をすると、モニタ上に「ECO マーク」が点灯します。省エネ運転をわかりやすくサポートし、エコを意識した運転を心掛けることができます。



オフロード法 2011 年基準をクリアした環境対応エンジン

低燃費 高出力 高耐久性

新エンジンは「マフラフィルタ」に代表される排出ガス浄化装置を備え、PM (粒子状物質) を捕集します。さらにNOx の低減では、排出ガス後処理技術の「クールドEGR」に加え、「電子制御式可変ターボ」を新採用しました。従来機から採用している、燃焼最適化技術の「コモンレール式燃料噴射システム」も踏襲しています。PMにおいては、従来機に比べ90%もの削減をすることができました。



- ・マフラフィルタ: エンジンから排出されたPMを除去するための濾過装置です。マフラ内にセラミックフィルタが装備されPMを捕集します。溜まったPMは、独自の技術でマフラ内で再燃焼され、セラミックフィルタを再生させることで耐久性を高めています。
- ・電子制御式可変ターボ: エンジンの回転数に応じてタービンブレードの開閉面積を変化させることで、全回転域で最適な加給が得られます。これにより最適な燃焼をもたらす、低燃費化とNOxの抑制に貢献します。

思いのままの運転をサポート

掘削作業時、ダンプへのアプローチ時、ダンプ後の動作時、走行時と作業ごとの操作性を見直し、それぞれ最適な機能や装備を追求しました。それにより、作業効率を高めることに成功。さまざまな作業時に、思いのままの運転をサポートします。

PICK UP

シフトタイミングは車両にお任せ

新型トランスミッションには、走行負荷に応じ最適なギアを自動選択し、燃料消費量を抑えるオートモードを標準装備しています。さらに、作業状態を自動で判別し、走行時には最適シフトで燃費低減、掘削・積み込み時には車速の上がりすぎを抑える「変速遅延モード」を搭載しました。シフトスイッチを最高速度段にしたままで、掘削・積み込みをこなす新しいタイプのフルオートモードです。

■ 変速遅延モード

作業内容	速度段	1	2	3	4
掘削作業時				遅延	
積み込み作業時			遅延		
走行時					

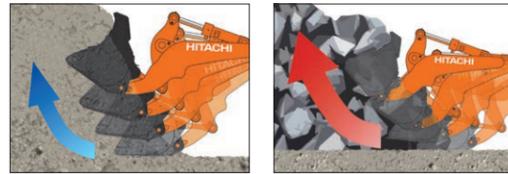
3速へのシフトアップを遅らせ車速の上がり過ぎを抑えます。

最適な速度段で燃料消費量を抑えます。

※作業状態により、主に の速度段を自動選択します。

現場に応じた作業モードの選択が可能

通常の掘削作業を対象としたスタンダードモードに加え、重掘削に適したパワーモードを用意しています。パワーモードでは、大きなけん引力を発揮し、原石などの積み込みも容易にできます。



通常掘削 (スタンダードモード) 重掘削 (パワーモード)

タイヤスリップを抑える「トラクションコントロール」

掘削時にタイヤスリップを検知すると、トラクションコントロールにより、エンジン回転数を下げ、タイヤのスリップを抑えます。その結果、無駄な燃料消費を減らし、タイヤの摩耗を抑えます。



タイヤが滑りやすい現場で、タイヤの摩耗を抑制するなどの効果を発揮

掘削作業をスピーディに行う「新パラレルタンデム機能」

リフトアームとバケットを同時に動かす複合動作がスムーズにでき、掘削作業効率をアップします。リフトアームが設定した高さになると、バケット優先になりリフトアームの上昇がストップし、ダンプ手前に荷こぼれするのを防ぎます。



高さ設定はマルチモニタから可能

積み込み作業時のスムーズなアプローチを実現する「車速感応型クラッチカットオフ機構」

速度やペダルの踏み込み量を感じて、クラッチが切れるタイミングを変化させ、積み込み作業でギクシャクするのを低減することができます。平地モード / 傾斜地モード / OFF モードがスイッチで選択できます。

車体の揺れを抑制する「リフトアームソフトストップ機構」

パイロット回路の流量制御により、リフトアーム下げをストップする際のショックを低減します。揺れが少なくなることで、オペレータの疲労軽減にもつながります。



リフトアームの停止位置を設定できる「リフトアームオートレベラ」

リフトアーム上げ下げ時の止まる高さをあらかじめ設定しておくことで、運搬・掘削姿勢が楽にとれ、作業の効率がアップします。停止時は、「リフトアームソフトストップ機構」が働き、静かに止まります。



アーム下げ自動停止

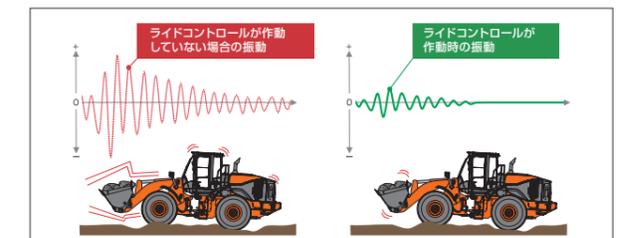
アーム上げ自動停止

雪道やぬかるみでの走破性を向上させる「トルクプロポーショニングデフ」

トルクプロポーショニングデフは、雪道やぬかるみで一般的なデフよりも空転しにくく、走破性に優れています。

走行時の揺れを少なくする「ライドコントロール」

悪路や雪道などを走行するときに発生する車両の縦揺れ（ピッチング）や飛び跳ね（バウンス）を打ち消すように車体の動きを自動制御します。走行時の揺れが少なくなり、優れた乗り心地と荷こぼれを低減します。



ライドコントロールが作動していない場合の揺動

ライドコントロールが作動時の揺動

情報管理技術の搭載と、快適性に優れた操作環境

新設計のキャブは、マルチモニタシステムを採用し車両の情報・設定を一括して管理を行うことができます。さらに、操作環境は使い易さと疲労を軽減するさまざまな工夫が施され、機能性と快適性に優れたキャブに仕上がりました。

PICK UP

多機能で使いやすい「マルチモニタシステム」

7インチフルカラーを採用した新モニタは、機械の状態確認や設定を一括管理するマルチモニタシステムを装備しました。メニューの切替は、ステアリング右側のマルチファンクションコントローラを「回す」「押す」動作で、簡単に操作することができます。



ワイドパノラマキャブがもたらす優れた視界と快適性

ガラス接合部分のピラーレス化により、ほぼ全周を見渡せるワイドパノラマキャブを採用。広くゆとりのあるキャブ空間には、上質なエアサスペンションシート（シートヒーター付き）が備えられています。シート・ハンドル位置を細かく調整できるので、適切な操作ポジションが取れます。さらにキャブ内騒音も従来機に比べ低減しました。日立ならではのこれら基本設計の高さが、疲労を軽減し長時間の仕事を余裕をもってこなすことができます。



NEW バックモニタを標準装備

車体後部の映像をマルチモニタで確認ができます。カウンタウエイト真下まで見える映像は、目視と合わせて安全確認の手助けとなります。



後方監視カメラ

バックモニタ

ジョイスティックステアリング (JSS) 見積対応

ジョイスティックステアリング (JSS) はステアリングレバーでステアリング操作する方式です。操作力が軽く、ステアリング操作による腕の疲労低減効果が期待できます。



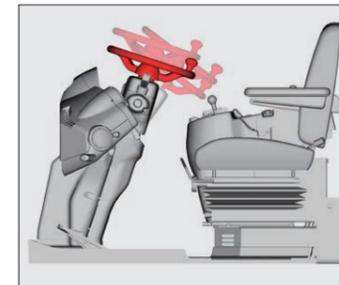
ステアリング周辺に頻繁に使用するスイッチを集約



- ① 駐車ブレーキ/作業灯/ハザードランプスイッチ
- ② マルチファンクションコントローラ

適切な操作ポジション 「チルト&テレスコピック機能付きステアリング」

ステアリングホイールは、角度を調整するチルト機能と、ストロークを調整するテレスコピック機能を装備。好みの操作ポジションを柔軟に調整できます。



NEW 乗り降りをスムーズに 「ポップアップステアリングコラム」

ステアリングが乗り降りのときに邪魔にならないように跳ね上がります。ペダルを踏むと、ステアリングが跳ね上がり、ステアリングを引くと、設定された位置に戻ります。より快適な乗降性をサポートします。



Bluetooth® 対応 AM/FM ラジオ

2スピーカー式のAM/FM ラジオにUSB端子装備を標準しました。Bluetooth®対応機器との接続が可能で、スマートフォンを活用したハンズフリー通話や音楽を楽しむことができます。USB端子は、スマートフォンへの給電の他に、USBメモリを使用しMP3形式の音楽を楽しむことも可能です。



便利で使いやすい機能・装備



さまざまなサイズに対応するドリンクホルダ

プレーヤポケット

大容量ホット&クールボックス

シート後ろの大容量ユーティリティスペース

ステアリング下の小物入れスペース/シガーライター/灰皿

小物入れ

エアコン吹き出し口&デフロスタ

メンテナンス作業の軽減と確かな耐久性

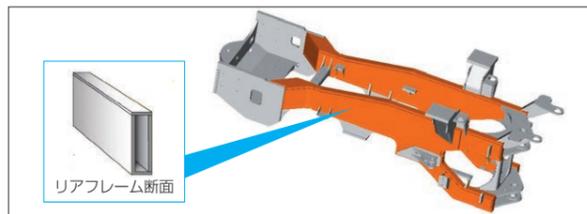
さまざまな現場や稼働状況を想定し、過酷な作業に耐える実力を備えました。あらゆる可能性を考慮し、満足いただける耐久性・メンテナンス性を実現。

PICK UP ラジエータのほこりを吹き飛ばす「自動逆転クーリングファン」を標準装備

30分毎にクーリングファンを逆回転させ、ラジエータについたホコリなどを吹き飛ばし、クーリング性能を維持します。上面に跳ね上がるカバーを採用し、広いスペースによりエアブローによる清掃が容易にできます。



ねじれに強く、堅牢なリアフレーム構造



リアフレームにねじれに強いボックス断面構造を採用。さらに3D応力解析から得られた最適な構造にすることにより、高剛性化を実現しました。

ねじれに強い「ダブルZバーリンケージ」



原石積込みにおける偏荷重に対し、十分な耐久性を有するダブルZバーリンケージを採用しました。掘削・積込み時の荷重を効率的に分散させ、各ピンの耐久性が向上、ねじれに対する剛性を高めました。

安全性の高いキャブ

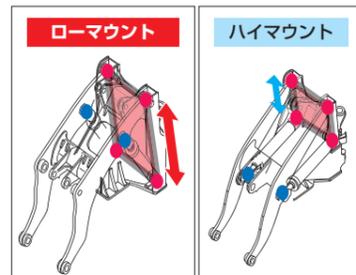


万が一の事故からオペレータを保護するため、キャブにはISO規格に適合したROPSとFOPSの保護構造を採用しています。

* ROPS (Roll-Over Protective Structures) : 転倒時にシートベルトを装着したオペレータを保護する構造。

** FOPS (Falling-object Protective Structures) : 落下物からオペレータを保護する構造。

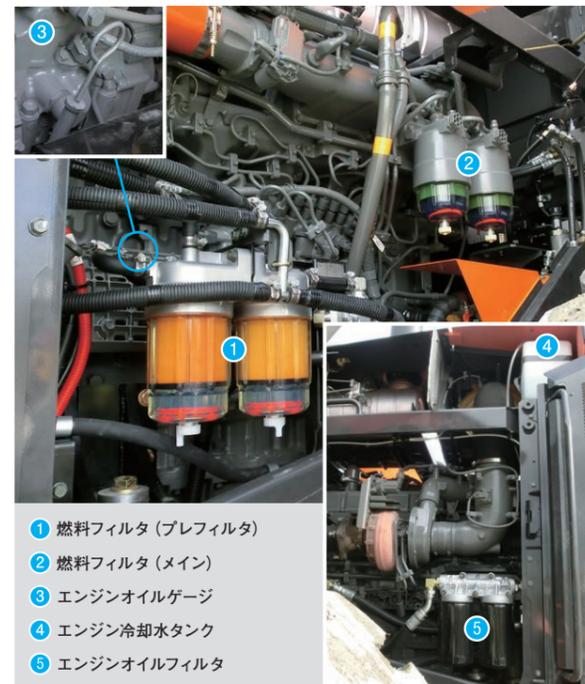
ねじれに強い「ローマウントリフトアームシリンダ」



ピン間距離を十分に確保し、掘削時のリフトアームねじれを効率的に受けるローマウントリフトアームシリンダ方式を採用。さらにフロントアクスルの上に堆積した土砂や石によるリフトアームシリンダの破損を未然に防止します。

優れたメンテナンスアクセス

大きく開くエンジンカバーを採用し、広いスペースでメンテナンス作業が可能です。フィルタ類は集中配置され、点検・交換しやすい位置にレイアウトされています。



- ① 燃料フィルタ (プレフィルタ)
- ② 燃料フィルタ (メイン)
- ③ エンジンオイルゲージ
- ④ エンジン冷却水タンク
- ⑤ エンジンオイルフィルタ

給脂インターバルを4,000時間にしたユニバーサルジョイントを採用

プロペラシャフトのユニバーサルジョイント部の給脂インターバルを4,000時間にすることで、給脂回数が少なくて済むようにしました。



機械を見守るパートナーとして。

皆さまの声に応じて生まれた、日立建機の「ConSite (コンサイト)」。世界中の建設機械一台一台をしっかり見守り、さまざまな側面から現場の思いをサポート。お客様の機械の安定稼働に貢献するサービスです。



「Global e-Service」に加えて、新しいサポートプログラム「ConSite」をご提案しています。

Global e-Service Owner's Site

機械の稼働状況・保守をインターネットで一括管理。

● 機械情報を活用した、リモートメンテナンス管理

機械の位置情報やメンテナンス情報を携帯電話通信網を利用して収集し、インターネット経由でお客様へご提供します。日立建機と代理店による迅速的確なサービスにより、機械の予防保全とお客様の機械管理をサポートいたします。

● 位置情報

お客様の機械がどこにあるのか地図上で確認できます。



● 機械履歴

機械のサービス履歴などが確認できます。



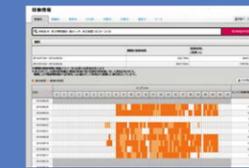
● メンテナンス情報

正確な定期メンテナンスの時期・実施状況が確認できます。



● 稼働状況の確認

機械の日々の稼働時間や燃料残量などの情報を確認できます。



インターネット



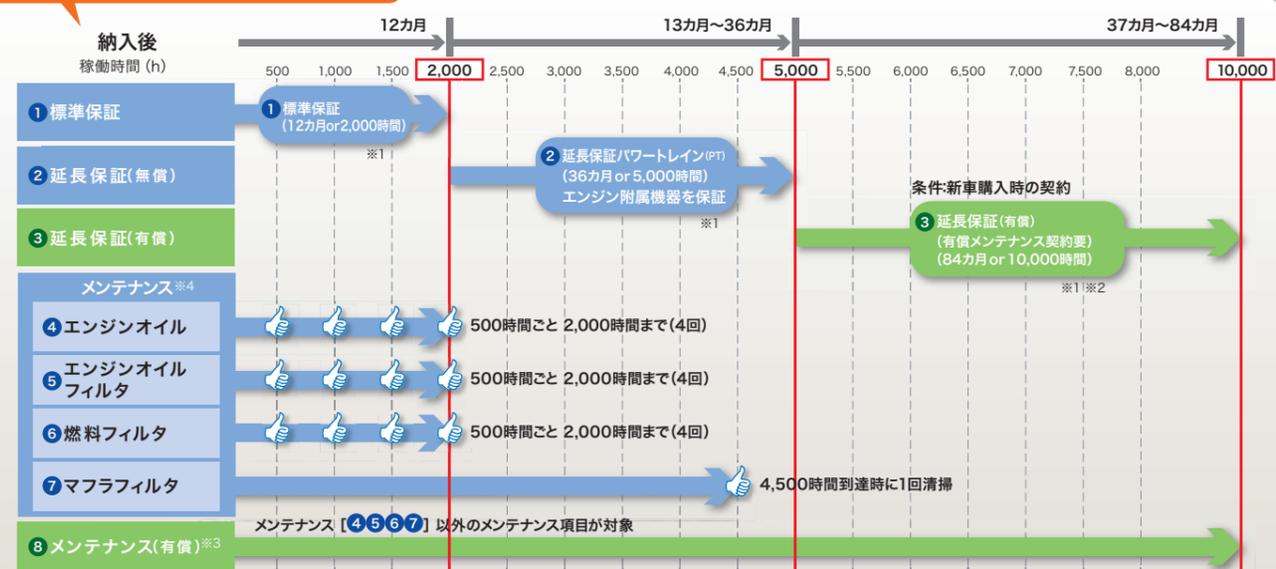
遠隔で機械の情報を把握



迅速・的確なサービスを提供

新車保証・メンテナンスプログラム

■ : 無償サービス ■ : 有償サービス



※1 日立建機純正部品を使用した適切なメンテナンスを実施する事で各保証が付帯されます。
 ※2 有償延長保証を購入頂く場合、有償メンテナンス契約 (VALUE PACK Five) のご加入が必要となります。
 ※3 有償メンテナンス契約は機種、内容により金額が異なります。詳しくは最寄りの営業所・代理店にお問い合わせください。
 ※4 機械の性能を維持する為に上記メンテナンス項目以外に取扱説明書に記載されている項目の実施が必要となります。レンタル機は456を除くメニューとなります。

1 標準保証

消耗品以外の箇所にて製品不具合による故障が発生した場合、無償で保証いたします。
 ※1年(12か月)または2,000時間のいずれか先に達するまでの期間とします。
 ※保証の範囲については別途規定の範囲とします。

2 延長保証

パワートレイン(トランスミッション、アクスルなどの主要コンポーネント)およびエンジン付属機器は、3年(36か月)または5,000時間まで保証します。

4 5 6 7 メンテナンス

稼働2,000時間まで、エンジンオイル、エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタを対象に、無償メンテナンスを行います。また、マフラフィルタは、4,500時間到達時に無償で清掃します。
 ※レンタル機は456を除くメニューとなります。

3 延長保証(有償)

パワートレインおよびエンジン付属機器を対象として、7年(84か月)または10,000時間までの保証を有償にて提供します。

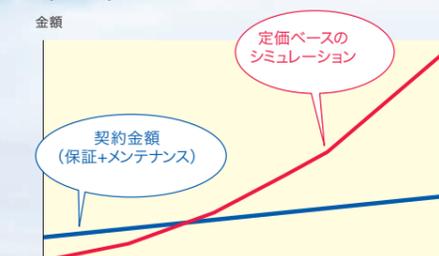
8 メンテナンス(有償)

建設機械を知り尽くしたプロのメカニックがメンテナンスの実施と稼働のサポートを行うことで稼働率を高めることができます。お客様のニーズに合わせたプランを選択いただき経済的なメンテナンスが可能です。

■最適なプランが選べる「VALUE PACK Five」
 メンテナンス・作業・検査の組合せにより、お客様にあったプランをご用意



■定期メンテナンス契約プランによるコスト削減(イメージ)

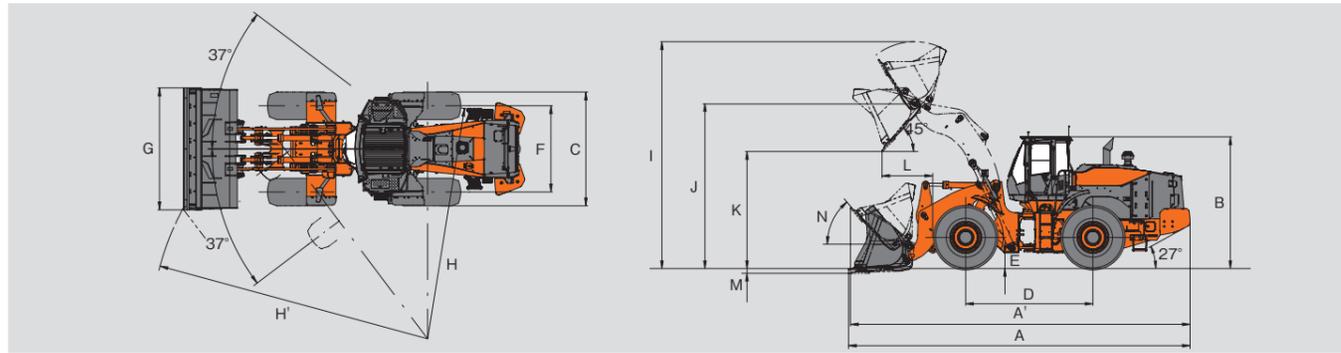


ZW 5型シリーズのエンジンには、スーパーワイドDH-2が必要です

厳しい排ガス規制に対応するため、エンジンは各メーカーによって独自のシステムが採用されています。日立建機のZW 5型シリーズはクールD EGRおよびマフラフィルタを採用しており、それらにマッチする性能のエンジンオイルが必要となります。ZW 5型シリーズのエンジン性能を最大限発揮するために、日立純正スーパーワイドDH-2を必ずご使用ください。



■ 寸法図



■ 寸法

型式		ZW370-5B								
フロント アタッチメント	リフトアーム	標準リフトアーム						ハイリフトアーム		
	バケット種類	ストックパイル				ロックバケット	山形ロックバケット	山形ロックバケット	ストックパイル	
	エッジ	BOC*1		BOT*2		BOT*2	BOT*1	WOT*3	BOC*1	
	バケット容量	m³	5.6 (標準)	6.2	5.4	5.6	4.8	5.0	5.0	5.6
A	全長 (バケット地上時)	mm	9,670	9,770	9,820	9,820	9,830	10,010	10,120	10,090
A'	全長 (走行姿勢)	mm	9,620	9,680	9,740	9,740	9,750	9,860	9,940	10,020
B	全高 (バケット地上時)	mm	3,730							
C	全幅 (車体)	mm	3,220							
D	ホイールベース	mm	3,600							
E	最低地上高	mm	440							
F	トレッド	mm	2,440							
G	バケット全幅	mm	3,450	3,450	3,470	3,470	3,470	3,470	3,450	3,450
H	最小回転半径 (最外輪中心)	mm	6,610							
H'	最小回転半径 (バケット最外側部)	mm	7,850	7,890	7,910	7,910	7,920	7,920	7,890	8,030
I	作業時全高	mm	6,420	6,530	6,420	6,420	6,450	6,450	6,450	6,840
J	バケットヒンジピン高さ	mm	4,660							
K	ダンピングリアランス	mm	3,310	3,250	3,190	3,190	3,180	3,050	2,970	3,730
L	ダンピングリーチ	mm	1,440	1,510	1,520	1,520	1,530	1,650	1,730	1,480
M	掘削深さ (水平)	mm	135	135	160	160	165	165	175	130
N	バケット後傾角	度	50							
	運転質量	kg	33,500	33,600	33,300	33,500	33,800	33,900	34,000	33,800
	定格積載質量 (常用荷重)	kg	9,520							
	最大掘起力	kN (kgf)	243 (24,800)	229 (23,300)	261 (26,600)	261 (26,600)	259 (26,400)	223 (22,700)	223 (22,700)	248 (25,300)

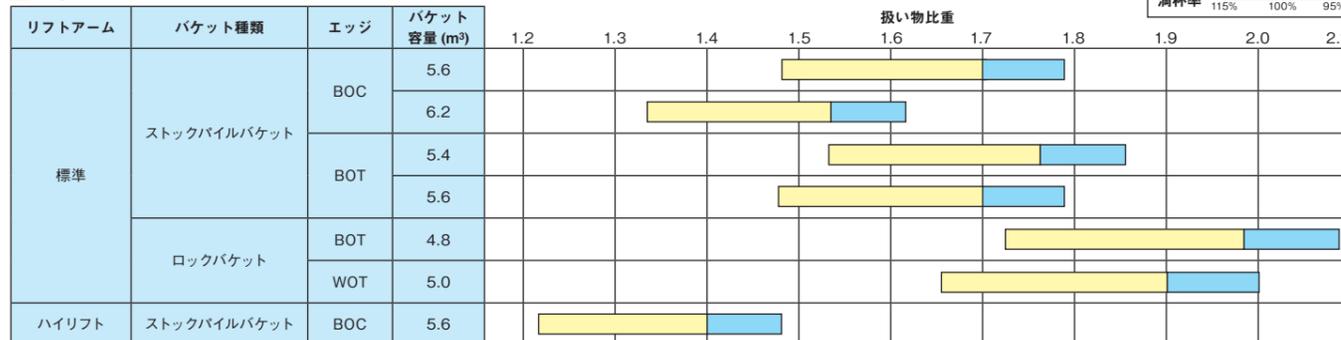
*1 Bolt On Cutting Edge: ボルトオンカッティングエッジ
 *2 Bolt On Teeth: ボルトオンティース
 *3 Weld On adaptor & Teeth: 溶接アダプタ& ティース

■ 仕様

型式		ZW370-5B	
エンジン	名称	いすゞ 6WG1	
	最大出力 (グロス)	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	290/1,800 (394/1,800)
	最大出力 (ネット: JIS D 0006-1)	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	289/1,800 (393/1,800)
	最大トルク (ネット: JIS D 0006-1)	N·m/min ⁻¹ (kg·m/rpm)	1,931/1,200 (197/1,200)
	総行程容積 (総排気量)	L (cc)	15.68 (15,680)
最高走行速度	前進/後進	km/h	38.0/20.9
速度段数	前進/後進		4/3
最大登坂能力		% (度)	51.0 (27)
燃料タンク容量 (軽油)	L		438
タイヤサイズ (チューブレス)			29.5-25-22PR (L3)

(注) 単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

■ バケットセレクション



オプションリスト

○: 標準装備 (変更可), ●: オプション, △: 見積対応

部位	項目	ZW370-5B	
標準装備品・必須選択オプション	レバー	2本レバー	○
		2本レバー&内側1レバー (3SP用)	●
		2本レバー&外側1レバー (3SP用)	●
	リフトアーム	標準リフトアーム	○
		ハイリフトアーム	●
	ライドコントロール	ライドコントロールシステム (速度感応式)	○
		ライドコントロールシステムレス	●
	キャブ	ROPS/FOPSキャブ (フロント合わせガラス、携帯通信装置付き)	○
		ROPS/FOPSキャブ (フロント合わせガラス、衛星通信装置付き)	●
	フェンダ	フェンダ (マッドフラップ無し)	○
フェンダ (マッドフラップ付き)		●	
フルフェンダ (マッドフラップ付き)		●	
カウンタウエイト	2,270 kgカウンタウエイト	●	
	2,800 kgカウンタウエイト	○	
タイヤ	29.5-25-22PR L3 (バイアス、T/L)	○	
	その他各種タイヤ	△	
任意選択オプション	アタッチメント	ロググラップル	△
	灯火類	追加前方作業灯 (2灯)	●
		後方作業灯 (キャブ用、2灯)	●
		各種回転灯	△
	電装品関連	バッテリーディスコネクトスイッチ	●
		DC12V電源ユニット	●
	フレーム関連	アンダガード (フロント)	●
		アンダガード (リア)	●
	その他	エアコン外気フィルタ (ダブル)	●
		バケットシリンダロッドガード	●
エマージェンシステアリング		●	
日本砕石協会仕様 (消火器含む)		●	
消火器		●	
荷重計 (プリンタ付き)	△		

(注) 特定特殊自動車少数特例適合車は新規に車検取得することはできません。

■ 標準装備品

- 油圧パイロット式操作レバー
- 自動逆転機能付き油圧駆動ファン
- 電気式パーキングブレーキ
- アクスル: TPD (トルクプロポーショニングデフ)
- ブレックリーナ (サイクロン式)
- リフトアームオートレベラ
- バケットオートレベラ
- エアサスペンションシート (布張り、ヘッドレスト付き)
- 巻き取り式シートベルト
- サンバイザ
- 灰皿/シガーライター
- ホット&クールボックス
- ポップアップステアリングコラム
- マルチモニタシステム (バックモニタ内蔵)
- Bluetooth® 対応 AM/FM ラジオ
- ROPS/FOPS 対応キャブ
- フルオートエアコン
- キャブ脱出用ハンマ
- フロント&リヤワイバ
- 後写鏡 (キャブ内/外 各2個)
- 警告器
- バックブザー (大音量)
- 前照灯 (ハロゲン)
- 作業灯 (前後 各2灯)
- 後退灯
- 前後ウインカー (ハザード機能付き)
- ルームライト
- 特定特殊自動車少数特例基準適合エンジン
- フロアマット
- ドリンクホルダ
- 付属工具
- e-Service

■ 見積対応

- ジョイスティックステアリング (JSS)



ブレックリーナ (サイクロン式)
 吸気力で渦を発生させ、大きなゴミを分離するブレックリーナです。内部にある羽根によって、捕集したダストを自動排出します。



ロググラップル
 小径短尺から大径長尺まで、原木の積込み、運搬が行える専用のアタッチメントです。



ジョイスティックステアリング (JSS)
 ステアリングレバーでステアリング操作する方式です。操作力が軽く、ステアリング操作による腕の疲労低減効果が期待できます。

一本バケットシリンダ仕様 (見積対応)

積み込み作業時に要求される多様な視界を確保。全域において視認性が向上します。
さらに、荷こぼれ低減バケットを標準装備しました。



多様な視界を実現した一本バケットシリンダ



仕様

型式		ZW370-5B (一本バケットシリンダ仕様)
バケット容量 (BOC 付)	m ³	5.6
全長	mm	9,750
ダンピングクリアランス (BOC 付)	mm	3,260
ダンピングリーチ (BOC 付)	mm	1,490
バケットヒンジピン高さ	mm	4,660

※ ZW370-5B 1本シリンダ仕様は刃先が延長された荷こぼれ低減バケットが標準です。
バケットの変更により、ダンピングクリアランスが 50 mm 低くなります。

日立建機株式会社

東京都台東区東上野 2-16-1 〒110-0015
営業本部 ☎(03)5826-8150
www.hitachicm.com/global/jp

日立建機日本株式会社

埼玉県草加市弁天 5-33-25 〒340-0004
販売本部 ☎(048)935-2111
マーケティング戦略統括部
japan.hitachi-kenki.co.jp

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、オプション品を含んでいます。また、販売仕様と一部異なる場合があります。
- 機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械（整地・運搬・積み込み用および掘削用）運転技能講習修了証」の取得が必要です。
- 公道を走行する場合は、道路交通法による大型特殊免許が必要です。
- 「ConSite」は、日立建機（株）の登録商標です。
- 「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。
ご使用前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

お問い合わせは…